

【管理運営状況公表様式】

平成26年度 青森県武道館の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	公益財団法人弘前市体育協会 会長 須藤 惇
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
武道その他体育・スポーツの普及・振興に関する業務	<p>(1) 青森県武道館なぎなた教室 県内の小学生から一般まで幅広い年齢層を対象に初心者から競技者までレベルにあった指導を行い、楽しみながらなぎなたの基本的な技術の習得、基礎体力・競技力の向上を図った。</p> <p>(2) 「SPECIAL DANCE」教室 安室奈美恵、SMAP、東方神起などのバックアップダンサーである RYO 氏、YU-KI 氏を招へいし、青森県内の教職員、一般指導者、中学生以上を対象に2回にわたりダンスの技術指導を行った。</p> <p>(3) 第5回青森県武道館小学生・中学生相撲大会 小・中学生の相撲競技者を対象にして、日頃の練習の成果を発揮する機会を提供するとともに競技力の向上と健全な精神の育成を図った。</p> <p>(4) オリンピックメダリストによる青少年柔道大会 2004年アテネオリンピック金メダル、2008年北京オリンピック銀メダルを獲得した女子柔道の塚田真希氏を招へいし、県内における青少年柔道競技者の技術・知識の向上と地域柔道の普及振興を図った。</p> <p>(5) タグラグビー教室 2016年に7人制ラグビーがオリンピック種目に採用されることを機に、地域における競技人口の底辺拡大と普及振興を目的に、東京都市大学ラグビー部監督の椿原徹也氏を招へいし、講話及び基本技術の指導を行った。</p> <p>(6) 武道演武大会 県内の武道家並びに武道愛好家が一堂に集まり、演武会を通して練磨した心と技を披露し交流することにより、本県武道の一層の活性化及び振興を図った。また、代々伝承されてきた武道の精妙な技法や身体の動きを見聞することにより、県民の理解と興味を深め、参加意欲を喚起し、本県武道の普及と青少年の健全育成を図った。</p> <p>(7) 県立・県営施設合同企画事業「2014 青森イレブンスタンブラリー」 県内体育及び文化施設との連携を深め、スポーツと文化が融合した事業等を共同開発し、利用者の利便性の向上、県有施設の活性化及び有効活用を図った。</p>
施設の維持管理業務	利用者の快適、かつ安全な利用を図るため、施設等を清潔に保ち、さらにその機能を正常に保持するため、適正な管理と建築物における法令に沿った保守点検等を実施した。
自主事業の実施	総合武道施設としての特色を活かすとともに、競技人口の増加と競技力の向上を図り、武道振興の一助とするため、柔道、空手道、少林寺拳法、剣道の武道教室を開催した。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
利用者数 (人)	H 2 3	210,000	228,479	108.8%	114.3%
	H 2 4	212,000	209,064	98.6%	91.5%
	H 2 5	237,700	244,414	102.8%	116.9%
	H 2 6	219,400	211,444	96.4%	86.5%
使用料収入 (円)	H 2 3	26,050,000	23,436,120	89.9%	96.6%
	H 2 4	26,300,000	25,834,240	98.2%	110.2%
	H 2 5	26,550,000	31,421,600	118.3%	121.6%
	H 2 6	27,540,000	28,643,780	104.0%	91.2%

<p>【増減理由】</p> <p>・利用者数 前年度と比較すると、32,970人の利用者減となった。 その主な理由は、25年度は、6～7月に主競技場で開催された日展青森展（東奥日報社）で31,875人、10月、11月、1月に主競技場で開催されたbjリーグ（青森ワッツ戦）で9,769人と、利用者（来館者）が多かったためである。</p> <p>・使用料収入 前年度と比較すると、2,777,820円の減額となった。 その主な理由は、25年度は、日展青森展の長期間にわたる開催やbjリーグ（青森ワッツ戦）の開催があったためである。</p>
--

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、運営状況、職員のマナー等に関する評価が4で、良好である。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、受付案内や広報・PRに関する評価が4で、良好である。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、評価が4で、良好である。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	年度事業計画書等の内容が満たされている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	電気料値上げなどに対応するためのコスト削減努力が行われている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	4	4	文化・スポーツイベントを積極的に受け入れ、利用者数の増加を図っている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか。	3	3	体制が構築され、適切に管理されている。
総合評価	4	4	年度事業計画書等の内容が満たされている上、サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが良好に行われ、成果目標達成においても優れた実績を上げた。 (①～⑦の平均：3.6)

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績を上げている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績を上げている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。